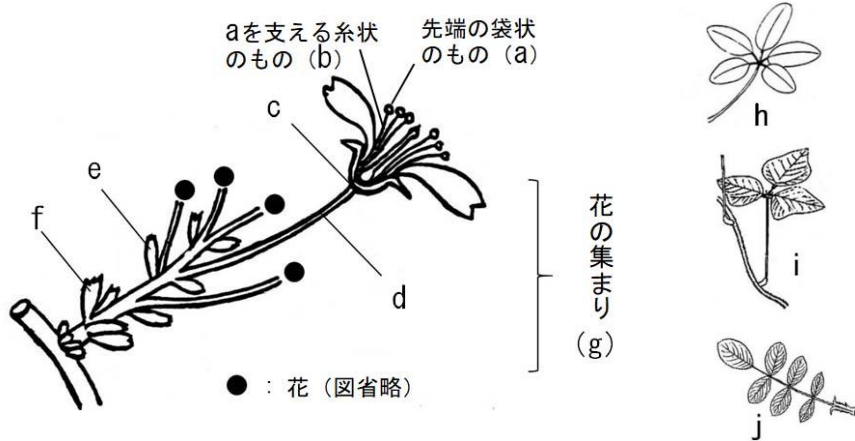


日本民間生薬検定試験問題【初級】（令和元年12月1日実施）

受験番号 _____

氏名 _____

I】下記の模式図をみて、a~gについては各部の名称を、h~jについては複葉の名称を、下記の用語欄から選び、() 内に一つ記入しなさい。



a (葯) b (花糸) c (花托) d (花柄)
 e (苞) f (総苞) g (花序) h (掌状複葉)
 i (三出複葉) j (羽状複葉)

用語欄：

柱頭、葯、花柱、花糸、花弁、花托、花柄、苞、総苞、花序、掌状複葉、二出複葉、三出複葉、羽状複葉

II】次の植物について、該当する科名を下記の用語欄から選び、解答欄に記号で記載しなさい。

- 1 ノアザミ 2 ツバキ 3 クサボケ 4 ナズナ 5 ゲンノショウコ
 6 フキ 7 モモ 8 アサガオ 9 タラノキ 10 ダイコン
 11 オオバコ 12 ツユクサ 13 ヨシ 14 アンズ 15 タンポポ









用語欄：

(ア) ウコギ科 (イ) アサガオ科 (ウ) キク科 (エ) イネ科
 (オ) アブラナ科 (カ) バラ科 (キ) ヒルガオ科 (ク) オオバコ科
 (ケ) フウロソウ科 (コ) ゲンノショウコ科 (サ) ツバキ科
 (シ) ブナ科 (ス) ツユクサ科

解答欄

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ウ	サ	カ	オ	ケ	ウ	カ	キ	ア	オ	ク	ス	エ	カ	ウ

Ⅲ】 1) 次の薬草と適合するものを線で結びなさい。

薬草		生薬名		用途
ヤブガラシ		山茶		利尿、浄血、ハコベ塩
ツバキ		牛膝		無味、無臭の不乾性油
ヒナタイノコズチ		繁樓		漢方薬の通経、利尿、 関節炎に処方あり
ハコベ		鳥斂苳		消炎、利尿、鎮痛、解毒 作用として化膿性疾患

2) 次の文章に当てはまる文字を下記の用語欄から選び番号で記入しなさい。

ヒナタイノコズチは草丈1m位の多年草。茎は方茎で固く、太い（ ⑤ ）があり、秋に（ ③ ）になる。葉は（ ① ）、楕円形で先端が尖り全縁。果実には刺があり、衣服や動物に（ ⑥ ）して運ばれる。成分に（ ④ ）ホルモンのイノコステリン等があります。

用語欄： ① 対生 ② 花穂 ③ 赤 ④ 変態 ⑤ 節
⑥ 付着 ⑦ 互生 ⑧ 小花

Ⅳ】 下記植物の生薬名、用途、植物の特徴を下記の用語欄から選び、記号で記入しなさい。

ドクダミ（ a 、 ア 、 5 ） ジャノヒゲ（ c 、 イ 、 3 ）
イタドリ（ b 、 オ 、 1 ） チガヤ（ d 、 ウ 、 4 ）
オオバコ（ e 、 エ 、 2 ） カラスビシャク（ f 、 キ 、 6 ）

用語欄： (a) 十葉 (b) 虎丈根 (c) 麦門冬 (d) 茅根 (e) 車前草、車前子
(f) 半夏 (g) 天門冬 (h) 百草 (i) 口根
(ア) 便秘・ニキビ (イ) 鎮咳、去痰、滋養強壯 (ウ) 膀胱炎
(エ) 利尿、鎮咳 (オ) 浮腫、便秘、生理不順 (カ) 下痢
(キ) 鎮吐、鎮咳、去痰
(1) 雌雄異株 (2) 長い柄をもつスプーン型の葉 (3) 常緑性多年草
(4) かやぶき屋根の材料 (5) 生の葉を揉むと魚のなまきさい臭い
(6) 仏炎苞

ドクダミは 生薬名を十葉と言い、便秘・ニキビなどにもちい、生の葉を揉むと、生くさい臭いがして別名魚腥草と言う

イタドリは 生薬名を虎丈根と言い、浮腫、便秘、生理不順 などにもちい、雌雄異株である

オオバコは 生薬名を車前草（前草）、車前子（種子）と言い、利尿、鎮咳などにもちい長い柄をもつスプーン型の葉をもつ

ジャノヒゲは 生薬名を麦門冬と言い、鎮咳、去痰、滋養強壯などにもちい、単子葉植物、常緑性多年草である

チガヤは 生薬名を茅根と言い、膀胱炎などにもちい、全草は、かやぶき屋根の材料に使うことがある

カラスビシャクは 生薬名を半夏と言い、鎮吐、鎮咳、去痰などにもちい、サトイモ科の特徴である仏炎苞をもつ

V】次の（ ）の中に下記の用語欄から選び、番号を入れて文章を完成させなさい。

- 1) ウメの薬用部分は（ ⑥ ）で、生薬名を（ ③ ）といい、用途は（ ⑨ ）として用いられます。
- 2) アンズの実の薬用部分は（ ⑦ ）で、生薬名を（ ② ）といい、用途は（ ⑩ ）など、また緩下剤として（ ⑪ ）に用いられます。
- 3) モモの薬用部分は（ ⑧ ）で、用途は（ ⑫ ）などに用いられます。

用語欄：

- ① トウニン ② キョウニン ③ ウバイ ④ マシニン ⑤ サンソニン
⑥ 未熟果実 ⑦ 種子 ⑧ 種子・蕾・葉
⑨ 鎮咳、去痰、解熱、駆虫、収斂薬 ⑩ 喘息、気管支炎などの咳嗽、呼吸困難、浮腫
⑪ 便秘 ⑫ 産前産後、血の道症、月経不順、更年期障害

VI】植物の特徴をあげました。それぞれに当てはまる植物名を下記より選び（ ）内に答えなさい。

- 1) (**ダイコン**) は春の七草の1つで春に白～淡紅色の4弁の十字架状の花をつける。果実は長角果で、中に赤褐色の種子が入っている。これを薬用部分とする。
- 2) (**ナズナ**) は春の七草の1つで花穂の下方から果実ができ、先端では次々と蕾が出る。果実は三味線のバチに似ているためペンペン草の別名を持つ。
- 3) (**タラノキ**) は落葉低木、高さ3～4mになり、幹は枝分かれ少なく先端だけに大形の葉が付く。花は五数性、小さな白色、8月頃開花する。幹と枝に垂直に伸びる鋭い刺が多く付いている。薬用部分は根皮、樹皮。
- 4) (**カブ**) は春の七草の1つで、春に黄色の4弁の花をつける。葉の形は切れ込みがなく、丸い。薬用部分は根、種子、全草。

用語欄：

- カラシナ、ダイコン、ノザワナ、キャベツ、チンゲンサイ、ブロッコリー、ミズナ、アブラナ、タラノキ、ハクサイ、カブ、カリフラワー、ナズナ

VII】下記の文に当てはまる語を、下記の用語欄から選び、番号で記入しなさい。
(ただしア、イは植物名)

- 1) セイヨウタンポポは総苞の外側が（ 1 ）が、カントウタンポポは内側も外側も（ 2 ）。また、セイヨウタンポポは単為生殖で花粉は（ 4 ）だが、カントウタンポポの花粉は（ 3 ）で受精を行い種子を形成する。これらの全草を春から夏の開花前後に採集し、（ 5 ）したものを蒲公英という。また、（ 16 ）には蒲公英根を煎じて服用する。
- 2) (ア **28**) は花後に長い（ 11 ）を出し、その先に円状腎臓形の葉身をつける。雌雄異株で雌花は（ 18 ）、雄花は（ 19 ）を帯びる。
- 3) (イ **30**) は学名を *Artemisia princeps* Pampam、生薬名を（ 22 ）といい（ 14 ）の効果がある。また、葉を草もちにして食べる。（ 13 ）はもぐさの原料とされる。

用語欄：

- (1) 反曲する (2) 反曲しない (3) 稔性 (4) 不稔性 (5) 日干し (陽乾)
(6) 日陰干し (陰乾) (7) 蕾 (8) 花茎 (9) 花柄 (10) 葉 (11) 葉柄
(12) 根茎 (13) 葉裏の毛 (14) 止血 (15) 鎮咳去痰 (16) 乳腺炎
(17) 胃炎 (18) 白色 (19) 黄色 (20) 桃黄色 (21) 蜂斗菜 (22) 艾葉
(23) 萊服子 (24) セリ (25) ナズナ (26) タンポポ (27) ハコベ
(28) フキ (29) ノアザミ (30) ヨモギ